

総務委員会会議録（要点筆記）

平成28年6月15日（水）

午後 1時30分 開会

○沢田清委員長

ただいまから総務委員会を開会します。本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。協議題1「閉会中の調査事項について」を行います。当委員会の本年度の閉会中の調査テーマは、「シティプロモーションについて」であります。本日は、半田市の現状と課題等を把握するために、まず企画課長から説明をしていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○山田企画課長

【別添資料に沿って説明】

○沢田清委員長

ありがとうございました。これまでのところで何かご質疑がありましたらお願いします。

○中川健一委員

「3. 半田市の現状・課題」のところで意味がわからないところがありますので教えてください。半田市はPRが下手だと言われる機会も少なくない」とありますが、これの根拠は具体的なものがあるのでしょうか。

○山田企画課長

いろんな場面ですが、事業評価や監査などでやっていることはちゃんとやっているのだからもっとわかってもらえるようにしなさいという指摘はよくいただきます。具体的にこれという言えないですが、印象として私も何回かそういうご指摘を受けた経験はあります。

○中川健一委員

ということは、客観的なデータがあるわけではなくて自分たちが仕事をやる中でそういう印象を持った結果こうなっていると、そういう理解でいいのでしょうか。

○山田企画課長

客観的なデータというか、いろんな議事録にはそういうご指摘が載っていることはあるかと思いますが、全く根拠がないわけではなく単なる印象ではありませんが、そういったことであります。

○中川健一委員

ではもう一つ。先ほど全国的に取り上げられる機会が少ないという説明があったと思いますが、取り上げられることがないのではなく、そういう取り組みをしていないからではないかなという感じがしたのですが、本来全国的に取り上げられるべきなのに取り上げられていないような、どういふのがそういうものなのか教えていただければと思います。要は全国的に取り上げてくれないといけないけどもPR不足で取り上げられていないことが多いという説明だったと思いますが、あるなら何があるのかなと思ひまして。

○山田企画課長

愛知県全体がそうですが、所得の水準も高いと同時に行政サービスの水準も全国に比べると高いと思います。逆にあまり仕事がないような県や地域も愛知県外ではみられます。

では全国をみてどこに住もう、どこで仕事を探そうとしたときにやはり東京か大阪かというところがあるのかなというところですか。子育ての施策にしてもそうですが、水準は高いのにこの愛知県にいるがために埋もれてしまっているようなところがあって、上手く伝えれば良さはわかっただけだと思いますが、どうしても愛知県の中に埋もれてしまうというところがあると思っています。

○沢田清委員長

他にありませんか。

○新美保博委員

基本的にこれをテーマにしましたが行きつく先はどこか。この例えがいいかわからないが僕は若いこと東京に大学4年間行ってきました。東京の連中と話すとき愛知県半田市がどこにあるかほとんどが知らなくて、知多半島をやっと知っているかくらい。隣の常滑市は常滑焼で有名であと刈谷市は知っている。その間にある半田市だというとへえというイメージ。それだけ半田市は売られていないし、売ってもいないだろうと。売り物にする物はかろうじて作り上げてきたんだと思う。これなら売れるかなというものを作り上げてきたところどう売っていくのか。よその人に売るということは半田に来てくれと見に来てくれ、遊びに来てくれ、上手くいけばここに住んでくれと。半田市の税金を投入することが費用対効果になるが、今回の委員会ではっきりしたほうがいいと思うのは、半田市民そのものが半田市にはこれだけ良い制度があり、いろんな事やっていて住みやすいまちだと言えること。シティプロモーションが半田市民にできるかどうか。そうすると半田市民が出ていく人はまず止まるのではないかというポイントを絞って、今回はこれというところを持ちながら話を進めたほうがいいと思う。だから最初に聞いた、どこへ落ち着こうとしているのかわからないと空中分解になってしまうような気がしてならないので、その辺りを皆さんと一緒に話をしたほうがいいと思う。

○沢田清委員長

ありがとうございます。今日はメインがそこになると思って、今の当局の話聞いてこれから皆さんで討議をしていただこうと思っていましたところですか。しばらく休憩いたします。

午後 1時49分 休憩

午後 2時30分 再開

○沢田清委員長

会議を再開します。

それでは、当委員会の向かう方向については、今日いただいた資料4. ①②を目指しながら先進地に同方向性で進めていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

それを踏まえて、次に県外視察の候補日の確認を進めてまいります。

過日5月30日の初委員会で視察の候補日を第1希望に7月19日から21日の3日間、第2希望に8月8日から10日の3日間としましたが、その後に参議院選挙の投票日が7月10日に決定しました。それを受けて委員の皆さまにはメールで確認をさせていただきましたが、7月13日から15日の3日間を第1候補日とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。

次に、県外視察候補地について委員の皆さまのご意見を伺います。しばらく休憩いたします。

午後 2時32分 休憩
午後 2時38分 再開

○沢田清委員長

委員会を再開いたします。それでは候補地として広島県東広島市、兵庫県川西市、尼崎市、大阪府和泉市とさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。また行程につきましては、正・副委員長に一任していただけますでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございました。では、視察まで1か月と短い期間となってしまいますが、視察先の資料などについては事務局から送りたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。しばらく休憩いたします。

午後 2時39分 休憩
午後 2時42分 再開

○沢田清委員長

委員会を再開いたします。では視察先の資料がそろいましたら送らせていただきます。何か質問事項等ありましたら6月24日までに事務局にメールを送っていただきたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

次に次回の視察前の委員会開催日についてですが、先日の委員会では7月12日の全員協議会后と決定しておりますが、本日、視察の日程が7月13日から15日で決定しましたので、そうなる前日になってしまうので日程変更をしたいと思っております。しばらく休憩いたします。

午後 2時44分 休憩
午後 2時45分 再開

○沢田清委員長

委員会を再開いたします。では次回の委員会を7月1日（金）午前9時30分からといたします。よろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございました。では次回の委員会は7月1日（金）午前9時30分から行います。しばらく休憩いたします。

（当局退席）

午後 2時46分 休憩
午後 2時47分 再開

○沢田清委員長

会議を再開します。次にその他を議題とします。初めに事業評価に伴う分科会の開催日程を調整させていただきたいと思っております。しばらく休憩します。

午後 2時47分 休憩
午後 2時52分 再開

○沢田清委員長

会議を再開します。それでは事業選定の分科会を8月23日（火）全員協議会終了後。

事業評価の分科会を9月29日（木）10時から一日、続く30日（金）10時から一日、10月4日（火）10時からといたしますのでよろしくお願いいたします。当局から事務事業評価総括表が提出されましたら早急に送付させていただきますのでよろしくお願いいたします。

次に決算審査の資料請求についてですが、次回の委員会7月1日で協議をしたいと思っておりますので、新たに要望する資料がございましたら、6月27日までに事務局へメール等でご提出ください。よろしくお願いいたします。

以上で本日予定いたしました議事はすべて終了いたしました。他に何かありましたらお願いします。

【発言する者なし】

ないようですので、本日の総務委員会はこれにて閉会いたします。

午後 2時54分 閉会